

# みなしご通信



## 広島県が一致団結 呉TNR

今年もやりましたよ！

広島県が一致団結して行う 呉TNR一斉。広島市・呉市・福山市・広島県。この四つのセンターの獣医師たちによるTNRです。一応(笑)主催は犬猫みなしご救援隊。それにしてもこうやって見ると私って上から頭を打たれてコクンと縮んだような体形のおばちゃんなんじゃねえオモロイ(笑) 会場内には前の所長や前



の前の所長とかも居るから『ちよつと所長！』と呼ん

だら6人も7人も返事をするわけで(笑)こんがらがるからファーストネームがいつてことになり「ひろゆき！」と呼んだりして終始楽しかったです。でなぜかみなしごTシャツを着てて(笑)この日のためにHPから購入したんだそう(笑) 今回の働き手は公務員が95%だからまあ働く働く！ 根っから真面目じゃけ一回教えたら丁寧な仕事をしてくれるので私的には一番ラクチンなTNRです。私の夢は広島県内の四つのセンターすべてで完璧な手術ができるようになることです。そして職務としてTNRの手術をすること。営利目的の獣医師会に頼るのではなくセンターの職員が勤務時

間内に手術をする…これが一番《安上がりで》《信用がおけます》から。みんながみんな完璧な手術ができるようになるまであと何年かかるじやろうか。かつて山口先生は言いました「1000匹手術してよいうやく一人前」と。広島県内のセンター職員、目指せ1000匹！

今年の呉TNRに私が参加依頼をかけた民間獣医師は千葉先生だけです。千葉先生とは長い付き合いになりましたねえ…。おとなしそうに見えてこの厳しい私について来れるぐらいなので相当な根性があると思いますよ(笑)そんなこんなで



## 合鴨∞ループ

どこに行ってもTNR一斉は楽しいです♪

合鴨は1羽になると寂しがつて食欲が落ちどくにもならなくなりませす。そのたびに私は新しい合鴨をもらってきていて永遠に合鴨飼育は続く感じだす。9月に1羽が亡くなると、翌日から残ったヨン子が食べなくなつたので超特急で合鴨探しをして広島北の町に合鴨がいるとの情報を得て早速いただきに参りました。

おる！おる！どの子にするかなんて私には選べないので飼い主のおじいさんにお任せしました。そしたら持って行っていたケージにオス・メスが1羽ずつの計2羽が入ってしまった、どちらかを選べなかつた私は『2羽でもええよ』と発言。この判断が運のツキ。

連れて帰ってヨン子に会わせるとヨン子は大喜びで仲間が来た！とそばに行つたのですが、そもそも新しく来た2羽は《家族》なの



でヨン子を寄せ付けけないのです！困った、これじゃまったく意味がない。ヨシ！私は再び車を走らせおじいさん宅に行き『もう1羽ちょうだい！今度は絶対に1羽だけにして下さい！』ケージに入ったのが男の子でした。私的には年齢も性別も重要ではありません。結局ヨン子とサブロウ、イツ子とジロウに分けて飼うことに。なにやっとなんやの世界です(笑)

それから2ヶ月が経ち2組のアフラックたちは仲良く暮らしております。運動場までちゃんと自分の足で歩いて移動してませす。もう

1組も来しました。今いるこの4羽が同時に亡くなることは考えづらく、必ず誰かが最後の1羽になるわけで2013年だったかな。長野県佐久市の山の中の池に捨てられた合鴨3羽を引き取ったことから始まったアフラック無限ループ、どくしましよねえ。

## 井戸寺の水面

もう30年も前の話ですが私が仏教徒になったところ不思議なことが連続して起きました。急に光が見えたり声が聞こえたり意識とは別に足がそつちに向かったら猫が倒れていた。それは私だけでなく田原くんにも不思議なことが起きそれで私は仏さまのチカラを信じるようになり「適当ながらも」私なりに仏教を勉強するようになりました。宗派は気にしないで京都のあらゆるお寺に毎週日曜日に通って写経したり座禅をしたり観音霊場をまわったりお四国八十八ヶ寺巡礼を始めた。旅行気分なので修

行とは全然違います。

お四国巡礼で17番札所の井戸寺には弘法大師・空海が掘ったと言われる井戸があつて「この中の水に顔が映ったら3年間災いなく過ごせるが顔が映らなかつたら3年後に死ぬから」という話でした。私も普通にそのときに参拝していた6〜7人に交じって井戸を覗いたらなんと！私の顔だけ映りませんでした！それから3年間私はそりやくものすご〜気をつけて生活しましたよ。40代半ばだったしまだ死にたくなかつたんでね(笑)そして3年が過ぎようとした2011年3月11日、東日本大震災が起きたのです。

なヤツ死んで正解つすよ(笑)マジでそこから人が変わり、よう働き始めるわ〜欲しいものはなんにもなくなるわ〜着飾らなくなつて暇さえあればあんなに見て鏡も一切見んしそもそも鏡を持つてもないし(笑)

30年後の二人

こないだ岐阜大垣に行つたとき野村まりが「よく外国人が同じ場所で同じポーズをとつて10年後〜みたいな写真を撮つてるように中谷さんと田原さんも昔の写真と同じポーズをとつて30年後〜つてブログに載せてよ！絶対おもしろいと思うのよね」と言うので『やつてもええけど私たちの昔の写真はネットに出てるだけで私が持つてるわけじゃないんで見本がないんよね』あ！7月のミケ公演の時に三宅島にゃんこの会がうちわを作つて来たねえそれを持つてるから見なからやるか！そして実際やりましたよ！ヒマカ(笑)これこれ(笑)いかに強

く見せたいガキ男といかに腹黒そうな水商場の女ね(笑)この女、根性が悪そう顔しとるから近寄つたらダメ！絶対！そして左が：30年後の姿です。



本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人 (特定非営利活動法人)  
**犬猫みなしご救援隊**  
 www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊  
 〒731-0234  
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2  
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

**YAHOO! JAPAN** ネット募金

**つながる募金**

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。

▲ネットやスマホで当団体に募金できます